

	<p>串木野中学校教頭通信</p> <h1>Kyo to correspondence</h1> <p>～当たり前のことを当たり前～</p>	<p>第15号 令和5年 7月19日(水)</p> <p>いちき串木野市立串木野中学校教頭 文責 長岡</p>
---	--	---

今回は3年生向けが強い内容です。1・2年生も今後を見据えてしっかりと読んでください

三者相談が始まります

進路希望調査を受けて、3年生では、学級担任との三者相談が予定されています。事前に、家庭で十分話し合っ、有意義な三者相談にしましょう。

1 進路決定にあたって考慮したいこと

- ① 目的をもった進学・就職であるか。
- ② 自分の個性や特性にあっているか。
- ③ 公立高校を第1希望にするか。私立高校を第1希望にするか。
- ④ 学力が志望する高校のレベルに達しているか。
- ⑤ 学費、通学の方法、交通機関、寮生活等よく検討しているか。
- ⑥ 最終的に進路決定を行うのは、自分自身であるという真剣な心構えができているか。



2 高校からのメッセージ

- ① はっきりとした意識をもち、やる気のある生徒
- ② 生活態度（素行・服装・身なり・礼儀等）がきちんとした生徒
- ③ 遅刻、無断欠席をしない生徒
- ④ 授業を真剣に受ける生徒

3 合格者の体験記のテーマから

- ・ 「将来なりたい職業から志望校を選ぶ。」
- ・ 「計画を立て、明るく楽しく健康的に勉強しよう。」
- ・ 「オリジナルノートの作成で苦手教科が得意教科に。」
- ・ 「受験は孤独ではない。みんなで一緒に頑張ろう。」
- ・ 「授業中心の学習と静かな環境での自学自習」
- ・ 「早く受験生という自覚をもち、最後まであきらめない。」

4 社会人としての心得（公共職業安定所から）

- ① 明るく好感もてる人になる（あいさつ、話し方）
- ② 人に好かれる勤務の仕方（遅刻、欠勤は絶対に×）
- ③ 自分の仕事に責任を持つ。
- ④ お金をもらう以上は、プロとしての心構え（体調管理、向上心、責任、対応など）を持つ。
- ⑤ 学校は社会の縮図。社会にでてからやればいいではなく、今から社会に出て必要なことは、身に付けておく。

2・3年生は『もう、入学から1年過ぎたんだ…』『もう、3年生だ…』と一日一日があつという間に過ぎていくのを身をもって感じているのではないのでしょうか？そして、気が付いたら卒業が近付いてきている。。。中学卒業とは義務教育修了であり、その先は用意されていません。自分の人生ですから、保護者や先生方が選ぶものではなく、自分自身で道を切り開いていかなければならないです。自分の成長を自分で実感できるような毎日にしていきたいですね。

世の中には
チャレンジしたくても
できない人が
いるから
チャレンジできるだけでも
ありがたいと
カウンセラー 思え